

施設名 大型放射光施設SPring-8QST極限量子ダイナミクス II ビームライン(BL14B1)

略称

英語名 SPring-8QST Quantum Dynamics II Beamline(BL14B1)

目的	高輝度放射光を用いたエネルギー分散型XAFS(DXAFS)装置
場所 (施設管理担当部署及び連絡先)	物質科学研究センター Tel. 0791-58-0802(内線)3127
施設の利用研究例	●エネルギー分散型XAFS(DXAFS)装置 触媒反応機構のその場実時間観察
経緯	平成26年4月供用開始
設備(装置)の概要 (能力)	●エネルギー分散型XAFS(DXAFS)装置 ・二結晶分光器を用いた通常型X線吸収分光(XAFS)測定に加え、湾曲分光結晶を用いた分散型XAFS測定を行うことが可能 ・通常型XAFS測定では、蛍光法において36素子半導体検出器を使用 ・試料温度は20-1073K。ガス制御システムによる一酸化炭素・一酸化窒素を含んだ雰囲気制御や、四重極質量分析器によるガス成分分析も実施可能
規制法令	SPring-8放射線安全規定、化学薬品管理規定等 (http://www.spring8.or.jp/ja/facilities/safety/)
備考	施設供用、文部科学省委託事業「マテリアル先端リサーチインフラ(ARIM)」で利用可 ARIMについては以下のサイトを参照 ・ARIM JAPAN(https://nanonet.mext.go.jp/) ・JAEAマテリアル先端リサーチインフラ事業(ARIM) (https://arim.jaea.go.jp/jp/)



エネルギー分散型 XAFS 装置